

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和2年>>

<週報> 第38週 (令和2年9月14日～9月20日)

発行日: 令和2年9月25日

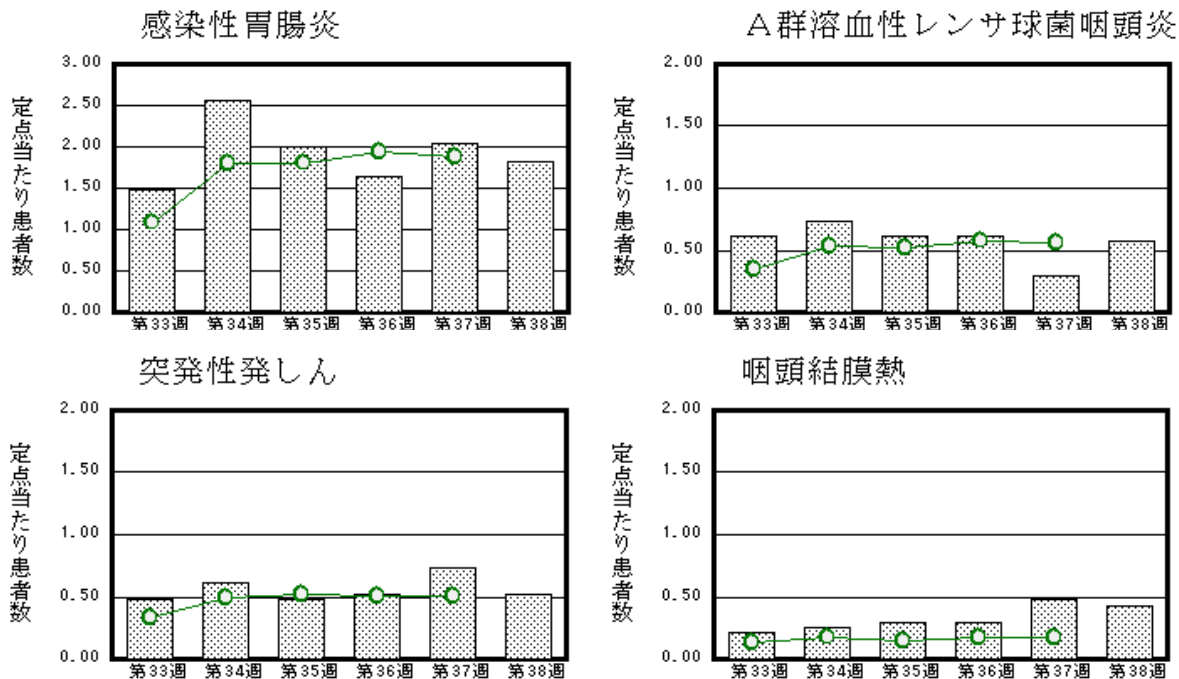
発行: 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎42名(1.83名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎13名(0.57名) ③突発性発しん12名(0.52名) ④咽頭結膜熱10名(0.43名) ⑤水痘4名(0.17名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(42名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(13名) ③突発性発しん(12名) ④咽頭結膜熱(10名) ⑤水痘(4名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は42名です。定点当たり報告数は減少しました(2.04名→1.83名)。地域別にみると、二州地区4.00名、丹南地区1.80名、坂井地区1.67名、福井市地区1.57名、若狭地区1.50名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は13名です。定点当たり報告数は増加しました(0.30名→0.57名)。地域別にみると、二州地区1.67名、丹南地区1.00名、坂井地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は12名です。定点当たり報告数は減少しました(0.74名→0.52名)。地域別にみると、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、福井市地区0.29名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は10名です。定点当たり報告数は減少しました(0.48名→0.43名)。地域別にみると、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名、丹南地区0.60名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第36週号(8月31日～9月6日)

発生動向総覧	<第36週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年9月9日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市2名、丹南1名）の報告がありました。
（なお、結核は第37週に若狭1名の報告がありました。）
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
（なお、アメーバ赤痢は第37週に福井市1名の報告がありました。）

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
2類	結核						1	2

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告：五類感染症(週報分)] 令和2年 第38週 令和2年9月14日(月)～令和2年9月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(37週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										4 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										173 0.05
	咽頭結膜熱		1 0.33	3 1.50	3 0.60	1 0.33	2 1.00	10 0.43	11 0.48	542 0.17	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29	1 0.33		5 1.00	5 1.67		13 0.57	7 0.30	1775 0.56	
	感染性胃腸炎	11 1.57		5 1.67	2 1.00	9 1.80	12 4.00	3 1.50	42 1.83	47 2.04	5935 1.88
	水痘	2 0.29			1 0.50	1 0.20			4 0.17		336 0.11
	手足口病			1 0.33					1 0.04	2 0.09	437 0.14
	伝染性紅斑										37 0.01
	突発性発しん	2 0.29		2 0.67	3 1.50	1 0.20	2 0.67	2 1.00	12 0.52	17 0.74	1601 0.51
	ヘルパンギーナ							1 0.50	1 0.04	1 0.04	1118 0.35
	流行性耳下腺炎					2 0.40			2 0.09		191 0.06
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎										152 0.22
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										3 0.01
	無菌性髄膜炎										8 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*	*							31 0.06
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第38週 令和2年9月14日(月)～令和2年9月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		3	1	3	1	1		7			～11ヶ月									
1歳		1歳		1		7				1			1歳									
2歳		2歳		3		3				3	1		2歳									
3歳		3歳		1	4	3				1			3歳									
4歳		4歳			2	5							4歳									
5歳		5歳		2		1	1						5歳									
6歳		6歳			2	1							6歳									
7歳		7歳			2	4							7歳									
8歳		8歳			2	1	1						8歳									
9歳		9歳					1						9歳									
10～14歳		10～14歳				9						2	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				3							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計		10	13	42	4	1		12	1	2	合計									
前期計		前期計		11	7	47		2		17	1		前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.91	1.86	0.89	***	0.5	***	0.71	1	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-1	6	-5	4	-1		-5		2	増減数									

***は前期計が"0"のとき